



# 社協だより

— 安心して暮らせる福祉のまちづくり —



2023年

12月

No.309

## 第1回社協まつり

子どもから大人まで幅広い  
交流の場となりました



©2010 熊本県くまモン

撮影年月日：令和5年10月21日

## もくじ

- P2 社協まつり／地域福祉課
- P4 認知症事業／地域福祉課  
地域サロン／地域福祉課
- P5 社会福祉士連絡会／在宅福祉課  
高齢者の生きがいづくり／シルバー人材センター
- P6 ふれあい交流会／地域福祉課
- P7 社協情報／ひきこもり相談窓口、もの忘れ相談室 など
- P8 地域サロン／安永1町内、市ノ後、木山下辻団地、川内田  
地域を支えるふくしの輪／行政区別福祉座談会

## 12月の社協だより

今月号の表紙は「社協まつり」です。オープニングにはくまモン隊が来て、老若男女問わず大盛り上がりでした。

他にも当協議会が行った事業で「ふれあい交流会」や「社会福祉士連絡会」を紹介しています。

また、社協情報には12月の相談日やお知らせ等をご紹介します。

# 社協まつり

## 社協まつりを初めて開催しました

10月21日(土) 益城町保健福祉センターはびねすで開催し、来場者、協力団体、スタッフ、ボランティアを含め約500名の参加がありました。当日は天候にも恵まれ、会場はたくさんの方の笑い声と笑顔があふれていました。

オープニングではくまモン隊が登場し大変な盛り上がりを見せました。くまモンと触れ合う時間もあり小さな子どもさんだけでなく大人もひと時の時間を楽しめました。主催者挨拶の後、来賓を代表して中川公則益城町議会議長に挨拶をいただきました。その後の地域活動発表では、木山中1年生の

田中陽仁くんにも子ども防災士について、益城中央小6年生の田崎莞太くんにワークキャンプ体験について発表をしていただきました。そして、広報ましき5月号で掲載された町民表彰で当協議会から推薦した2団体(手話ダンスフレッシュまじき、たんぼぼ)を改めて会場で表彰しました。

また、各教室や屋外でも老人クラブ連合会の昔遊びコーナーやシール人形センター会員の鉄道模型、フラワーアレンジメント体験など様々な催しを行い、各コーナー賑わっていました。



開会式前会場は立ち見もできるほどの満員に



表彰を受けた「たんぼぼ」の野口さん



赤ちゃんハイハイ競争には多くの子どもたちが参加してくれました



中国の武術が発祥の華架拳をステージで披露されました



最後にはお楽しみ抽選会を行いました



表彰を受けた「手話ダンスフレッシュまじき」の皆さん



子ども防災士田中陽仁くんの発表

## ステージ部門

# 令和5年度

体験・展示部門



フラワーアレンジメント体験



老人会の昔遊びコーナーでは竹馬や水鉄砲などを製作



折り紙の体験



シルバー人材センター増田さんの鉄道模型



「お話の部屋べんがら」の読み聞かせ



「BULBY」のかき氷は寒い中でも大人気でした



イートインコーナーも大変にぎわいました

物品販売、イートインコーナー

一部のご紹介となりましたが、この他にも多くの団体・個人の皆さんにご協力いただきました。また、多くの方に来場いただきました。ありがとうございます。

社協まつりのイベント収益金5万3512円は共同募金として寄付しています。



シルバー人材センターの野菜販売



そよかぜ福祉作業所の物品販売

# 認 知 症 事 業

地域福祉課

## 認知症キッズサポーター誕生

10月4日(水)津森小学校、13日(金)広安小学校、26日(木)広安西小学校の5年生を対象に、認知症キッズサポーター養成講座を行いました。キャラバン・メイト(認知症についての講師役)とそれぞれの学校に訪問し、一緒に講座を行いました。

「認知症キッズサポーター」とは、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、声かけやちょっとした見守りができる方たちを指し、益城町

では小学5年生を対象に行っています。「認知症にやさしいまち益城町」をつくるためには、一人一人の認知症に対する正しい知識を持つこと、偏見をなくすこと、温かく見守ることが大切です。また、高齢者の5人に1人が認知症になる恐れがあると言われていて、自分たちの家族だけでなく地域の方の見守りが大切になります。児童の皆さんも自分や家族のこととして耳を傾け、考えていた姿が印象的でした。



紙芝居を使って説明しています



津森小学校5年生の皆さん



上須屋いきいきサロンの方たちと一緒に体を動かしました



合志市上須屋地区のサロン視察に行ってきました！

# 地 域 サ ロ ン

地域福祉課

## 合志市上須屋のサロンにおじゃましました

10月25日(水)に合志市学習センター及び合志市社会福祉協議会に、益城町地域サロン代表と今後サロンの担い手となる応援隊15名で伺いました。当日は、上須屋いきいきサロンが百歳体操を実施されるということで、皆さんと一緒にボールやタオルを使って体操に参加しました。

その後、合志市社会福祉協議会で市社協の役割や取り組み、サロン活動の現状説明後、3組のサロン代表者との意見交換を行いました



質問をして意見交換しました

# 社会福祉士連絡会

## 在宅福祉課

### 第7回社会福祉士 連絡会開催

10月31日(火)に町内の事業所に所属する社会福祉士を対象として、第7回社会福祉士連絡会(以下、連絡会)を開催しました。この連絡会は、社会福祉士の分野を越えた連携や相互理解を深めることを目的としており、当日は高齢者施設、児童福祉施設、障がい者施設、医療機関、地域包括支援センター、

行政から19名の参加がありました。今回は広安愛児園の松岡孝幸氏より「児童養護施設の現状とソーシャルワーカーの役割」というテーマで、児童養護施設と児童虐待の現状、松岡氏が担っている家庭支援専門相談員の役割等について分かりやすくお話ししていただきました。

状況にある家庭を支えるために、「子どもの最善の利益のために」と「社会全体で子どもを育む」という社会的養護(養育)の視点が大切だということを学びました。



講師の松岡さん



講義の様子

# 高年齢者の生きがい づくり

## シルバー人材センター

No.41



土浦武士さん

所属 / 一般作業班

### 会員登録のきっかけ

健康維持のため、自分のペースで無理なくできる仕事を探していたところ、ちょうど会員募集していることを知り登録しました。

### 活動をおして思うこと

自分の体調に合わせて無理のない範囲で作業が続いています。夏場は体力的に自信がないので休み、調子の良い時に週に2日〜3日程度、個人宅の除草作業や農家さんのお手伝いをしています。また、一緒に活動する会員が同級生で、休憩時間の昔話を楽しんでいます。

### 趣味

毎朝のウォーキングが趣味です。近所の景色を眺めながら歩くのが好きです。最近は朝焼けがきれいです。

### これからやりたいこと

健康維持に努め、地域の中で長く活動が続けることが目標です。

### 【会員募集】

現在、個別入会説明会を実施しています。興味のある方はご連絡ください。

☎096-289-6092



除草作業に汗を流す土浦さん

## 会員紹介 ～タスキ～

# ふれあい交流会

地域福祉課

## 楽しい時間で交流を深めました

町内在住の1人暮らし高齢者を対象に講座やレクリエーション活動を行い楽しい時間を過ごしていただくことで、参加者同士の交流を図ることを目的に開催しました。今回は2校区ずつ3回に分けて開催しました。益城町役場健康保険課健康増進係による「感染症に負けない体づくり」講座では、日頃から感染症にかかにくい予防や対策をお話していただきました。また、熊本県エアロビクス連盟理事の大村詠一先生による体操

では、普段動かすことがない身体の動きや筋肉を動かしました。今回参加の声かけを協力していただいた民生委員児童委員の紹介、ラストはみゆき&おーとるずによるステージで懐かしい歌ばかりで皆さん口ずさんでいました。今回のふれあい交流会は終始笑い声が絶えず、会場は盛り上がり楽しい時間をともに過ごすことができました。人との交流の大切さを改めて感じることができました。



10月3日（火）広安西・津森校区（ミナテラス）



健康保険課の感染症に負けない体づくりの話



10月31日（火）飯野・木山校区（飯野分館）



懐かしい歌や自作曲を披露した「みゆき&おーとるず」



多くの方に参加していただきました



10月11日（水）広安・福田校区（はぴねす）

# 社協情報

当協議会で行っているイベントや相談日等を掲載しています。詳細は、お気軽にお尋ねください。

## ◇もの忘れ相談室

認知症に関する悩みや不安の解決を一緒に考え、医療機関や介護サービス等、必要な機関にご紹介する相談室を開設しています。

相談日/12月19日(火)

- ① 13時30分から
- ② 14時30分から
- ③ 15時30分から

場所/役場1階相談室

(住所/益城町宮園702)

※事前予約制です。

問/地域福祉課

☎096-214-5566

## ◇ひきこもり相談窓口

ひきこもりは様々な要因によって対人交流や社会的な参加の場が、長期にわたり少なくなっている状態のことです。長く続くとひきこもり状態から抜け出しにくくなる場合があります。

一人で悩まず一緒に考えていきませんか。ご家族や知り合いの方からの相談もお受けしています。

問/在宅福祉課

☎096-214-5566

## ◇コミュニティソーシャルワーカー(CSW)

どこに相談したらよいか分からない悩みごとや困りごとを受け止め、支援機関との連携や制度・サービスを活用しながら困りごとの解決を目指す地域の身近な相談員です。

ご相談を包括的に受け止めてご本人やご家族と困りごとの解決に向けて一緒に考えていきます。



問/在宅福祉課

☎096-214-5566

## ◇職員募集(正規職員)

採用人数/1名(長期勤務によるキャリア形成のため39歳以下)

採用年月日/令和6年4月1日

業務内容/事業全般及び事務

必要な資格

社会福祉士、精神保健福祉士、社会福祉士主任任用資格のいずれかの資格を有する者(令和6年3月取得見込みの者含む)

試験方法/書類選考、筆記及び面接試験

申込方法/当協議会ホームページ、またはハローワーク求人をご覧ください。

問/総務課

☎096-214-5566

## ◇お知らせ

先月号(11月号)掲載に一部誤りがありました。

・2ページ地域サロン左下写真説明文誤

・正 惣領2町内わかば会

・正 広崎2町内わかば会

・7ページ社協情報の在宅介護者のつどい誤

・正 締切/10月17日(金)

・正 締切/11月17日(金)

関係者の皆さまにはご迷惑をおかけしましたことをこの場をもってお詫び申し上げます。

## ◇心配ごと相談

日常生活のちょっとした心配ごとから、土地や相続などの法律に関することまで相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

日時/毎週水曜日

10時から12時、13時から15時

場所/役場1階相談室D

住所(益城町宮園702)

※相談員は左記の表をご覧ください。変更になる場合もあります。

問/在宅福祉課

☎096-214-5566

日程	専門相談員	相談員	
12月6日(水)	松尾英美 (司法書士)	富田幸子 (民生児童委員)	
12月13日(水)	松尾英美 (司法書士)	森田俊彦 (人権擁護委員)	嶋田幸代 (民生児童委員)
12月20日(水)	松尾 一 (行政相談委員)	野口泰喜 (人権擁護委員)	森田恭子 (民生児童委員)
12月27日(水)	松尾 一 (行政書士)	遠山美智子 (消費者地域相談員)	有馬陽子 (民生児童委員)
1月3日(水)	年末年始休暇のため休み		

～つながる地域・住みよいまち～

# 地域サロン

町内の各地域サロンでは、高齢者をはじめ地域の人たちが楽しく集まる空間づくりが盛んに行われています。また介護予防の取り組みや閉じこもりの防止、見守り、仲間づくり、社会参加を目的とした活動などを行っています。

## 安永 | 町内元気サロン



場所 / 安永 1・2 公民館 / 日時 / 毎月第 3 木曜日 10 時

## 市ノ後サロン青空



場所 / 市ノ後公民館 / 日時 / 毎月 1 日 10 時

## 木山下辻団地サロンほほえみ会



場所 / 木山下辻団地集会所 / 日時 / 毎月第 2 木曜日 9 時 30 分

## 川内田朝来サロン



場所 / 川内田公民館 / 日時 / 毎月第 3 金曜日 10 時

## 地域を支えるふくしの輪

### 行政区別福祉座談会

前年度（令和 4 年度）より継続して行政区別での福祉座談会を開催しています。前年度は、68 行政区ある中で 13 行政区を対象に開催しました。今年度は、25 行政区を予定しています。

区長、民生委員、高齢者相談員、地域の見守り活動をされている方等に参加いただき、CSW（コミュニティソーシャルワーカー）事業の周知と、地域の身近な事例に添って世帯の課題や支援方法を一緒に考えることで、地域での見守りや連携体制を考える機会になればと企画し、開催しています。

誰もが安心して暮らせるまちづくりを支えている活動を紹介します。



10 月は下砥川地区で開催しました

2023年

12月

No. 309

発行 / 社会福祉法人 益城町社会福祉協議会 会長 西村 博則

〒 861-2233 熊本県上益城郡益城町惣領 1 4 7 0  
益城町保健福祉センター「はびねす」内  
TEL / 096-214-5566 FAX / 096-214-5567  
ホームページ <https://www.mashiki-shakyo.or.jp/>

